

今、世界から熱い注目を浴びている政治家がいます。39歳の台湾のデジタル担当大臣、オードリー・タン(唐鳳)です。

「徹底的な透明性」を掲げて政府と民間の境界をなくし、両者をデジタルでつなぐパイプ役としての活躍には目を見張るものがあります。

直近の功績は、コロナ禍で作られた「マスク在庫マップ」でしょう。台湾でマスク不足が深刻化した初期段階で、薬局のマスクの在庫状況が一目で分かるアプリを数日で開発し、購入希望者が効率的に買えるようにしました。

## 壁取り払った39歳の政治家

米外交誌「フォーリン・

ポリシー」の「グローバル思想家100人」に選ばれていますが、経歴は独特です。学校教育になじむことが

## Style アイコン

がでずに中学を退学。独学でプログラミングを学び、19歳の時に米国で起業します。その後、米アップルなど著名企業のデジタル顧問を務めたものの、33歳で早々に引退。35歳で現職に就きました。IQ180の天才とされますが、本人は「身長は180」とはぐらかして

【オードリー・タン】



AP

います。

長身、長髪のレストランジエンダー。男性として生まれましたが、20代のときに自己の意識に合わせて女性になりました。公的なプロフィールでは性別を「無」としています。「フォーリン・ポリシー」によると、トランスジェンダーの閣僚は世界でただ1人だそうです。

4月下旬、プロカメラマンの熱望に応じて、台湾のブランド「JUST IN XX」と、日本の「イッセイミヤケ」の服を着てファッションクラビアを撮影し、ツイッターに投稿しました。

その悠々としたたたずま

いとにじみ出る気品は、なんとフレッシュで威厳に満ちていることか。モード界ではかねてジエンダーレスや多様性がテーマとなっていていますが、その理想像を見る思いがし、自分のあり方を自分で決めた勇氣ある人の美しさにしばし見とれま

した。性別のみならず、学歴の壁、政府と民間の壁、あらゆる壁を取り払って社会に貢献する姿に、新しい時代の希望を見る思いがします。そんなマイノリティーの潜在力を伸び伸びと政治の表舞台で発揮させる、今の台湾の成熟にまで思いをはせてしまうのです。

(エッセイスト 中野香織)